

【研究名】

COVID-19 流行期における愛媛県下の薬剤師の関与と対策に関する実態調査

【目的】

新型コロナウイルス感染症（以下、COVID-19）は経済や産業、そして医療にも深刻な影響を与え、各医療機関や自治体は対応に追われている。保険薬局や病院薬剤部門も少なからず COVID-19 の流行による影響を受けており、愛媛県下の保険薬局および病院薬剤部門を対象に COVID-19 対策に関する実態調査を行い、今後の対応策等について情報の共有を行う。

【研究内容】

- 1.対象者：愛媛県病院薬剤師会および愛媛県薬剤師会に所属する会員が在籍する施設
- 2.方法：薬局および病院薬剤部門に COVID-19 流行期における対応に関するアンケートを送付し、返信用封筒またはメール等にて回収する。
- 3.調査項目：薬剤部門での業務内容、個人防護具の調達状況、窓口での対策、消毒用エタノールの供給状況、会議やカンファレンスの実施状況、外部業者との面会状況、感染症対策として行った活動、参考とした情報源等

【研究期間】

2022 年 3 月 31 日までを予定

【個人情報の管理】

対象者のプライバシーを完全に守るため、結果の発表や出版に際しては個人や施設が特定できるような情報は掲載しない。エクセルにて個人に番号を割り振り、パスワードを付与して登録し、共同研究者のみ閲覧できるようにして管理する。

【研究実施体制】

古川清（愛媛県薬剤師会）
縄田幸裕（愛媛県薬剤師会）
田中智美（松山薬剤師会）
田中守（愛媛大学医学部附属病院薬剤部）
木村博史（愛媛大学医学部附属病院薬剤部）
矢野賢明（愛媛大学医学部附属病院薬剤部）
稲見有（愛媛県立中央病院薬剤部）
秋月亮介（住友別子病院薬剤部）
小野雅文（愛媛労災病院薬剤部）

【研究に関する問い合わせ先】

本研究に関する問い合わせを希望される方は、研究責任者に御連絡ください。

研究責任者

松山大学薬学部医療薬学研究室准教授 渡邊真一

790-8578 松山市文京町 4 番地 2

電話番号 : 089-926-7113

E-mail : swatanab@g.matsuyama-u.ac.jp